

# 専修大学 図書館だより

No. 81  
2013.12

## Contents

- ・ 巻頭エッセイ  
ペンギンくんの<sup>ペーソス</sup>悲哀
- ・ 留学生に聞きました！  
How about your library life?
- ・ 「英語多読法」で洋書を読めるようになろう！
- ・ インフォメーション
- ・ 開館カレンダー
  
- ・ 裏面特集  
オレゴン大学に行きました！

ペンギンくんの<sup>ペーパース</sup>悲哀

文学部教授 石塚 久郎

飛べないペンギンは愛くるしい。

1935年、ペンギンをロゴにした廉価なポケット版ペーパーバック、その名もペンギンブックスが世に出る。出版界の予想に反し売れに売れたペンギンブックスは、10年後には「ペーパーバック」と同義とみなされるまでに成長する。大成功の一因は斬新なデザインとなんととも愛らしいペンギンくんのロゴにあった。ペンギンブックス70年にわたる表紙デザインとロゴの変遷を辿った秀作、フィル・ペインズ著『ペンギンブックスのデザイン 1935-2005』（本館所蔵）を見れば、表紙デザインやロゴがペンギンブックスの顔となっていかに購買意欲を誘ったかが分かる。洋図書を読みもの以上にした多彩で画期的なペンギンブックスのデザインは、それだけで読書の愉悦である。



一頃の日本の英語学習者にとってペンギンはステイブルであった。片手にペンギンを、もう一方には、(人によりけりだが)「リーダーズ英和辞典」を、というわけだ。ところがペンギンは、昨今の英語学習者には無用の長物となってしまった。というのも、この四半世紀にわたって進められた「誤った」英語教育改革の果てに、日本の英語学習者が辿りついたのは他でもない、資格英語の攻略本と「楽しんで学べる」英会話本の類なのだから。大学の英語教育も「〇〇を教材として使用するの

はお避けください」という自主規制のもと当然のごとくペンギン(的なるもの)から遠ざかっていった。そうペンギンくんはほされたのだ。

「英語が使えるグローバル人材」なるものを求める<sup>おバカ</sup>なグローバルリストの後押しで、政府はTOEFLを大学入試に導入するなどの「英語教育の抜本的改革」案を提示した。小学校における英語の教科化、「コミュニケーション英語」という訳のわからない科目の導入、TOEFLやTOEICの数値目標化等々、ペンギンくんには何のこともやらさっぱり分からない。「それって楽しいの。」成果主義と数値主義による英語教育の荒廃、「コミュニケーション重視」による英語力の劣化、英語ができる＝グローバル人材という短絡的な思い込み。こうした一連の「人災」の中で、ペンギンくんは途方に暮れる。孤独である。宙に舞う鳥たちをポカンと眺める。

いや、ひょっとしたら、「彼ら」は好きこのんで飛んでいる訳ではないのかもしれない。日本独特の空気感に抗いがたく漂っているだけなのかもしれない。だとしたら、そうした空気に水を差すことができるのは、退化した翼と遊泳に適した<sup>おしこき</sup>蹼をもつペンギンだけだ、なんていったらペンギンくんはきっと目をぱちくりさせて驚くに違いない。

やっぱり、ペンギンは悲しいまでに愛くるしい。



江戸時代の  
日本文学を  
研究しています。

大学院文学研究科研究生

ブーニョ マリア ルチアさん (イタリア出身)  
Bugno Maria Lucia

留学生に聞きました！

## How about your library life ?



日本語は日本に来てから  
アルバイトを通して  
徐々に覚えていきました。

経済学部国際経済学科4年

ジョイス ファム ファイ イーさん (マレーシア出身)  
Joyce Fam Hui Yi

Q: 日本語を勉強してどれくらいですか？

A: イタリアの大学で5年間勉強しました。現在日本滞在2年目です。

Q: イタリアの大学図書館には特徴はありますか？

A: 私の通っていたヴェネツィア大学の図書館は昔の映画館や貴族のお屋敷など古い建物を改修して造られています。街の景観を壊さないためにも大切なことです。

Q: 普段はどんな本を読んでいますか？

A: 日本の小説をよく読みます。最近では友人に勧められて東野圭吾や林真理子、柴田よしきの作品を読みました。研究に関する本では『日本古典文学全集』(本館所蔵)をよく使用しています。

Q: 日本の学生に読んでほしい本はありますか？

A: 幅広い著作で知られ、文学の魔術師とも言われているイタリアの作家「イタロ・カルヴィーノ (Italo Calvino, 1923-1985)」の作品です。言葉の表現がきれいで、日本語訳のものが専修大学にも所蔵されているのでぜひ読んでみてください。



Q: 日本語を学ぼうと思ったきっかけは何ですか？

A: 日本のドラマを観たのがきっかけです。マレーシアでも日本のドラマは人気があります。

Q: 日本に留学しようと思ったきっかけは何ですか？

A: もともと海外に留学して経済を学びたいと考えていました。高校生のときに日本語を勉強する機会があり、そのことがきっかけで日本に留学しようと決意しました。

Q: 日本に来てはじめて読んだ本は何ですか？

A: 市川拓司著『恋愛寫真：もうひとつの物語』(生田分館所蔵)です。映画「ただ、君を愛してる」を観て原作であるこの本を読んでみようと思い、辞書を使いながら3ヶ月かけて読みました。

Q: 図書館はどのようなときに利用していますか？

A: ゼミで現代国際事情について勉強しているので、それに関する本を借ります。最近ではアラブの春やTPPに関する本を借りました。また4階の情報検索コーナーは新聞記事を調べる際によく利用しています。



# 「英語多読法」で洋書を読めるようになろう!



「英語多読法」って何?

「英語多読用図書」を読むことで英文をスラスラ読めるようにする読書方法です。代表として Penguin readers などがあります。



どんな本があるの?

絵本のような挿絵がある物語や映画をノベライズしたものなど、さまざまなジャンル・レベルのものがあります。



どうやって読むの?

まずは裏表紙を見てレベルをチェック!(右例参照)  
基本となるレベル0から始めてみましょう。辞書は引かず、分からないところは飛ばし、楽しみながら多読してみましょう!  
目指せ!総語数100万語以上!そこまで到達したらあなたは多読マスターです。普通の洋書がスラスラと読めるようになるでしょう。



興味は湧いてきたけど...どこにあるの?

本館 4F 文庫・新書判図書の一隅にあります。

## 参考サイト

- 多読の基礎や書評が豊富  
「SSS英語学習法/多読+シャドウイング」  
<http://www.seg.co.jp/sss/>
- 読んだ本や語数を記録できます!  
「多読王国」<http://tadoking.com/>



## レベル 0

語彙数~250  
総語数~1500

\*絵からもお話の内容が分かります。

## レベル 1

語彙数~500  
総語数~3000

\*物語から起承転結が読み取れます。



## レベル 2

語彙数~800  
総語数~5000

\*文字が中心の童話などが読めます。

## 例) Penguin readers 裏表紙

Series Editors: Andy Higgins and Jocelyn Potter		
<b>EasyStarts</b>	<b>200 headwords</b>	<b>レベル</b>
Level 1	300 headwords	Beginner
Level 2	400 headwords	Elementary
Level 3	1200 headwords	Pre-Intermediate
Level 4	1700 headwords	Intermediate
Level 5	2300 headwords	Upper-Intermediate
Level 6	3000 headwords	Advanced
Original	American English	
Number of words (excluding activities): 248		<b>総語数</b>

## 多読本の読み方指南を紹介した本もあります!

- 自分がどのレベルからスタートすればよいのを知りたい時  
「100万語多読入門:辞書を捨てれば英語が読める」古川昭夫、伊藤晶子共著、コスモビア、2005.4 (本館所蔵)
- ブックレビューが豊富!好みの1冊を見つけた時  
「英語多読完全ブックガイド:めざせ1000万語 改訂第3版」古川昭夫 [ほか] 編著、コスモビア、2010.4 (本館・神田分館所蔵)

# インフォメーション

## 冬期・春期特別貸出

	冬期	春期
取扱期間	平成25年12月5日(木) ～12月20日(金)	平成26年1月21日(火) ～3月17日(月)
貸出対象者	学部学生 (聴講生、科目等履修生を含む)	学部学生 (聴講生、科目等履修生を除く)
冊数	10冊まで(通常の貸出冊数と同じ)	
返却期限日	平成26年1月10日(金)	平成26年4月7日(月)

## 休日開館します!

実施館：本館(AVプラザを除く)・神田分館

開館日：平成25年12月1日(日)、8日(日)、15日(日)、22日(日)、24日(火)  
平成26年1月4日(土)、5日(日)、12日(日)、13日(月)

開館時間：10:00～17:00

## 教員推薦図書の利用について

平成25年12月1日(日)～平成26年1月31日(金)までは、学部後期試験にともない学部学生対象教員推薦図書(本館・神田分館)の特別貸出を停止します。館内をご利用ください。

## 卒業年次生・大学院修了年次生の皆さんへ

\* 卒業年次生・大学院修了年次生の返却期限日は次のとおりです。

返却期限日：平成26年3月1日(土)

本の返却を忘れていませんか? 毎年、本を借りたまま卒業する利用者に、在学生が大変困っています。返却は、郵送でも受け付けします。紛失等はカウンターにご確認ください。

\* 卒業後も図書館を利用できます!

年間利用を希望する場合は、図書館利用カードを発行します。卒業後、図書館カウンターにお申し込みください。館外貸出は、5冊、20日間までです。

## 図書館オリジナルブックカバーを作成しました!

各館カウンターで配布しています(数量限定)。

## 専修大学図書館モバイルメニュー

携帯電話から確認できます。

1. 蔵書検索 OPAC (My Library)
2. 開館カレンダー



# 開館カレンダー (2013年12月～2014年3月)

## 本館

### 12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

### 3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

赤/休館 黒/9:00～21:00  
 青/9:00～19:00  
 橙/9:00～17:00  
 紫/9:00～12:00  
 緑/10:00～17:00

## 生田分館

### 12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

### 3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

赤/休館 黒/9:00～21:00  
 青/9:00～19:00  
 橙/9:00～17:00  
 紫/9:00～12:00

## 神田分館

### 12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 2月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

### 3月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

赤/休館 黒/9:00～22:00  
 橙/9:00～20:00  
 緑/10:00～17:00

\*開館時間の変更および臨時の開館日・休館日は、その都度ホームページや掲示でご案内します。

図書館だよりミニブックの作り方



できあがり



## 専修大学図書館だより 第81号

発行日：2013年12月1日

編集・発行：専修大学図書館（館長 大庭 健）

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

Tel.044-911-1274 URL: <http://www.senshu-u.ac.jp/libi/lib.html>

図書館では、利用者の個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

## 国際交流協定校

### オレゴン大学に行きました！



Knight Library

#### 学生寮の図書館“Library Commons”

生田図書課 中田 真美子

平成25年度海外職員研修により、6月下旬よりアメリカ・オレゴン州ユージーンにあるオレゴン大学のAEI (American English Institute) での集中英語課程の履修とアメリカの大学図書館の現地調査を行いました。現地調査の目的は、大学図書館で展開されている「学習支援サービス」について学ぶことにありました。アメリカでは図書館司書制度が確立し、司書の専門性や役割が非常に高く評されています。そんな図書館先進国であるアメリカの大学の学部学生用図書館を中心に学習支援サービスを提供する関連施設を見学する機会を得ました。



オレゴン大学キャンパス

ここでは訪問先の1つであるオレゴン大学の図書館を紹介したいと思います。オレゴン大学は、1876年に設立され、緑あふれる広大なキャンパスで約2万人の学生が学んでいます。図書館はKnight Libraryをはじめ全部で7館あります。その中でも新しい図書館がGlobal Scholars Hallという学生と教員のための寮内に設置されたLibrary Commonsです。

Global Scholars Hallの1階正面玄関入ってすぐ左に、Library Commonsがあります。学生の居住空間に図書館を設置することにより、図書館は「本を借りたり、静かに勉強できる場所」だけでなく、仲間と話しながら学びあう場としても機能していました。

最近ではインターネットの検索エンジンなどを使い、情報をより簡単に入手できるようになり、また自らも情報の発信者となり、それらの情報が多くの人によって活用されるような時代になりました。しかし、一方ではインターネットは情報発信が簡単にできるため、信頼性のない情報も流れています。学術的な情報の入手方法を知らない学生も多くいます。身近な興味から情報収集の技術を学んで欲しいという考えから、学生寮に“Library Commons”空間が生まれたそうです。



Library Commons

「何かに興味を持った時、友達との会話やインターネット検索で、好奇心を満たす答えを見つけることもあります。それも研究の例であり、大規模な研究であ

る必要はありません。研究は研究者や科学者と呼ばれる人々に制限されたものである必要もありません。学生が何かを知りたいと思ったとき、いつでもどこでも研究者になれます。図書館は学習体験を豊かにし、すべてのレベルの調査や研究を促進し、学術的な情報へのアクセスを支援するためにあります。Library Commonsはそれを実現するために、他の部署と連携した新しい取り組みです。」と司書の方のお話にありました。



Library Commons

Library Commonsの中央には気軽に立ち寄り新聞や雑誌を読んだり、友達と待ち合わせをしたりできるスペースがあります。その中央スペースを囲むように、グループ学習室、プレゼンテーション練習室、電子資料にアクセスできるコンピュータなどがあります。

更には司書が個別の研究室を持っていて、そこではじっくりと学生が研究の相談を出来るようになっていました。その部屋の扉にも「Your libraries and librarians are here to help. Just ask.」と司書からのメッセージもあり、司書と学生との距離が大変近く、図書館が学生にとって重要な存在にあると感じました。

本学図書館においても、学習環境の一層の充実を図ることに取り組んでいます。この研修で学んだ先進的なアメリカの大学図書館の要素と本学図書館の強みを活かし、より充実したサービスを提供し続けていきたいと考えます。

#### 学生さんに聞きました！ How about your library life?

海外編

商学部 マーケティング学科 4年 鈴木 郁実  
平成25年度長期交換留学生

アメリカ・オレゴン大学に来て早3か月、前タームの英語集中授業を終えて、遂にアメリカの大学で正規授業を受ける時が来た。アメリカの大学生にとって図書館は必要不可欠な存在である。メインとして使われるナイト・ライブラリーには専修大学と同じように豊富な本・映画・音楽等の資料が並んでいる。外国語を学んでいる学生も多いため、英語以外の言語で書かれた本も多い。レポートを書く課題が多いアメリカの講義ではこれらの資料の使い方が重要視される。ただこの膨大な資料の中から自分の求める情報を探し出すのは至難の業であり、時間の無駄にもなりかねない。そこで活躍するのが司書である。オレゴン大学では専門分野をもった司書が常

時相談にのってくれる。日米の文化・個人の性格の違いもあるかもしれないが、アメリカの学生の方が、司書と頻りに話をして多くの情報を得ているように思う。専修大学にも同じようなシステムはあるが、時に課題に追われた学生の相談所になっているのが現状だ。深い専門知識を持っている方と話をして、自分が知らなかった情報を得ることで、その分野の興味も広がり深まるだろう。私はこれから授業が本格化し図書館にお世話になる機会が増えると思う。24時間開いている図書館で勉強に集中し、寮に戻ったらリラックスする。このサイクルは勉強に重点を置きたい学生にとって最高の環境だろう。



Knight Library